

	地域課題	ポイント	手立て の必要 度	手立て (対応策の検討)
高齢者の ニーズ		意欲低下の身体的 な原因を探る	○	・服薬状況の確認 ・歯科受診勧奨 ・訪問リハビリが介入し活動量等の向上を図る
	生活への意欲 が低下してし まっている	自分の思いを語れ るようになる	○	・関わる支援者の意識やスキル向上 ・カウンセラーや臨床心理士等の介入 ・家族を巻き込んだ聞き取り ・レインボーネットを活用し関係者で情報共有
		やりたいことがで きたり生かすこと ができるようになる	○	・ヘルパーと一緒に調理をしたり、逆に教えたりする
	一人で調理し 食事をするの は食欲がわか ない	役割、社会参加		・作ることが得意な人と苦手な人のマッチング ・自宅に人を呼んで振舞えるような環境を整えるセッティング ・子ども食堂や地域食堂などでの担い手になる
住民・地域 の課題	地域とのつな がり薄い	顔の見える関係づ くり		・高齢者状況調査による虚弱高齢者の把握 ・小さな単位での防災訓練で顔見知りになっておく
社会 資源 の 課題	介護	他者と交流する方 法の選択肢を増や す		・今まで行けていたところに行けるようになるための支援
		デイサービスに 行くのは気が 進まない		・介護保険サービス以外の、運動や他者との交流等の資源や情報をメニュー表など見る側がわかりやすい一覧にする
	医療	歯科受診を嫌 がる	○	・なぜ行かないのかのアセスメント ・歯科衛生士に依頼し地域に出向いてもらう（包括のセミナーなど）
	住まい	空き家が増え ている	○	・空き家を改修し、入浴や食事ができる地域食堂など多世代交流の場を作る
		自宅に風呂が ないが公共浴 場がない		・ネットカフェなどのシャワールームの利用 ・地域に入浴できる施設があると良い ・近所の人の風呂を借りる
	生活支 援			
支 援 者 の 課題	専門職 の数、 資質	傾聴のスキル アップが必要	○	・傾聴について改めて学べる機会を作る
	連携、 ネット ワーク	意欲が低下し てしまった人 への支援力が 不足		・専門職がチームを作り生活支援や傾聴を行い情報共有する ・自立支援に向けた地域ケア会議、ケース会議等の活用
		その人にとっ て本当に必要 な支援の把握	○	・支援関係者の継続的なアウトリーチ ・支援関係機関の情報共有のためにレインボーネットをもっと活用する